【別紙様式２】

平成３０年度　学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学　　校　　名
５９	岐阜県立高山工業高等学校

学校教育目標	1　知・徳・体の調和のとれた個性豊かで明朗快活な人間性を育成する。 2　基礎的、基本的な学力を身に付けさせるとともに、コミュニケーション能力や問題解決能力を育成する。 3　勤労を尊び、たくましく生きる力を身に付け、工業を学ぶことに誇りと自信を持たせる。 4　学習指導及び部活動指導を充実し、文武両道に活躍できる生徒を育成する。

＜教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組・方策	達成度の判断・判定基準あるいは評価指標
1　授業改善に努めるとともに生徒一人一人の学習意欲を喚起し、基礎的・基本的な学力の定着を図ります。また、主体的な学習態度の育成に努めます。	①　授業改善に積極的に取り組み、基礎的・基本的な学力の定着を図ります。 ・年２回の公開授業週間の設定と全職員による公開授業と授業参観の実施 ・授業におけるアクティブラーニングの充実と評価方法の工夫 ・少人数・習熟度別授業の実施と自主学習ノートへのサポート ・１年ステップアップ講座（数）、２～３年ハイレベル講座（英・数）の実施 ②　コミュニケーション能力と問題解決能力を育成します。 ・研究指定事業(魅力ある高校づくり推進事業、知的財産に関する開発事業)を活用した商品開発、製造及び販売を通した思考力・判断力・表現力の育成	❶・授業アンケートの結果 ・定期考査の結果、得点状況 ・課題等の取組状況 ・自主学習ノートの提出状況 ❷・研究指定事業の評価と分析 ・商品の開発状況 ・販売時の接客状況 ・販売実績
2　倫理観や規範意識の醸成と主体的に判断し、行動できる能力を育成します。	①　規範意識の向上に努めます。 ・生徒会主導による挨拶運動、共通理解に基づく身だしなみ指導、情報モラルや安全教育指導（外部講師も活用）の徹底とノーメディアデイズの実施 ②　個に応じたきめ細かな指導を行います。 ・生徒理解に関する職員研修、ケース会議等による生徒情報の組織的共有とスクールサポート等の外部専門家の知見を取り入れた組織的対応の実施	❶・身だしなみ指導の状況 ・迷惑調査の結果 ・生徒の出欠状況 ❷・担任等との面談状況 ・ケース会議等の実施回数 ・外部専門家の派遣要請回数
3　発達段階に応じたキャリア教育を推進し、主体的な進路選択ができるよう指導の充実を図ります。	①　専門的技能を向上させます。 ・高度な資格取得の推進、外部人材を積極的に活用した技能教育、ものづくりコンテスト、パテントコンテストに向けた技能、発想の向上 ②　キャリアプランニング能力の向上 ・進路ノートの活用、各学年における企業・工場・現場見学の推進、卒業生と語る会の実施、進路先研究の徹底	❶・資格の取得状況 ・ものづくりコンテストの成績 ・パテントコンテストの成績 ❷・企業見学実施状況 ・卒業生と語る会の実施結果 ・卒業生の追跡調査や企業での評価状況
4　地域社会に貢献できる人材の育成に努め、地域や各種関係団体体等と緊密に連携し、一層開かれた学校づくりを推進します。	①　社会貢献活動を推進します。 ・工業技術を生かした地域への貢献（伝統文化、小中学校、公的施設への活動） ・生徒会や部活動等による主体的なボランティア活動の企画・運営への支援 ②　広報活動を充実します。 ・中学校への広報の充実（学校説明会、ＴＶ会議、学校紹介ＤＶＤの配付、校内作品展示等）、地域社会（保護者等）への積極的広報活動（ＨＰ、新聞、すぐメール、自治会回覧等）、ＰＴフォーラムの充実	❶・活動の実績 ・報道機関での掲載件数 ❷・本校への志望状況 ・教育週間等における来校者数 ・ＨＰへのアクセス数 ・自治会への情報提供回数 ・ＰＴフォーラムの参加者数